

9月10日

テーマ：「鳩のように」

聖書箇所：マタイの福音書10章16節

◆今日のみことば

いいですか。わたしが、あなたがたを遣わすのは、狼の中に羊を送り出すようなものです。ですから、蛇のようにさとく、鳩のようにすなおでありなさい。

マタイの福音書10章16節

◆メッセージ

イエスさまは、救いの良き知らせを広めるために、弟子たちをいろいろな町々に遣わしました。弟子たちを送り出すに当たり、イエスさまは伝道するための大切なことをいろいろと教えられたのです。イエスさまの教えの中には、次のようなものがあります。

「胴巻に金貨や銀貨や銅貨を入れてはいけません。

旅行用の袋も、二枚目の下着も、くつも、杖も持たずに行きなさい。働く者が食べ物

を与えられるの当然だからです」マタイ10章9～10節

イエスさまの救いを知らせる人は、何よりも、「イエスさまは、従う人のすべての必要を満たしてくださる」と深く信頼することが求められているのです。そのようなイエスさまへの信頼は、イエスさまの光を人々に示すことになるでしょう。

そして、言われました。「あなたがたを送り出すのは、狼の中に羊を送り出すようなものです。」え？狼の中に羊がいたら、食べられちゃう！狼はいつも群れて、エサとなるものを狙ってきますから。救いの良き知らせを伝えるのは、そんな大変なこと？いいえ、羊は羊飼いが守ってくれます。羊のような私たちを、イエスさまが守ってくださいます。だから、「蛇のようにさとく、鳩のようにすなおでありなさい」。(10章16節)とも言われました。私たちが暮らしている社会は、イエスさまを信じる人のことを、時には狼のように、

苦しめたり批判したりすることがあるのです。イエスさまを知らない人々に囲まれて生活をする時、神さまから賢明に生きる知恵と、悪に染まらない(鳩のような)純真で素直な心を祈り求めることです。蛇は、賢い生き物です。時を判断する知恵があります。鳩は、自分で仕返しをしない鳥です。「神さまがすべてを裁いてくださる」とゆだねて、生きることができます。

イエスさまは、私たちにも救いのよき知らせを伝えるように、とおっしゃっています。友だちに伝えるとき、勇気がいるかもしれません。羊飼いであるイエスさまが守ってくださいます。そのことを祈り求めるなら、きっとイエスさまは、そのために必要なチャンスと知恵と純真で素直な心を与えてくださいます。

◆お祈り

「父なる神さま、私たちをお救いくださりありがとうございます。イエスさまの救いを友だちに伝える知恵と、純真で素直な心を与えてください。」

(馬堀聖書教会牧師 徳梅陽介)

